

氏名	笈木 宏和	所属	生物応用化学科	職位	教授
----	-------	----	---------	----	----

職務	項目例	割合【%】	活動内容
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	45 1. 前期は本科2科目2単位を、後期は本科3科目、専攻科1科目2単位の授業を行う。学生実験は前期本科1科目3単位、専攻科1科目6単位を、後期は本科2科目6単位を実施する。 2. 各科目について、必要に応じてPPT資料を作成する。 3. 卒研生3名、専攻科生1名の研究指導を行う。 4. 延長申請を行った科研費研究課題を実施する。
		実績	
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	10 1. 従来から校費で進めてきた乳酸菌の生育促進物質に関する研究を本科生とともに進める。 2. 科研費研究課題であるゴム分解菌よりゴム分解酵素を抽出する研究を本科生、専攻科生とともに進める。
		実績	
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	10 1. 弓道部の顧問として普段の活動指導と遠征随行、8月に落成予定の弓道場に関する打ち合わせを行う。
		実績	
校務 / 管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	30 1. 産学民連携テクノセンター長として企業説明会や企業見学会などの計画の実施や運用を行う。
		実績	
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	5 1. 日本ゴム協会幹事として、業務に携わる。 2. 久留米市から依頼のある各種体験授業講師として活動する。 3. 高等教育コンソーシアム久留米などの他大学との連携行事を実施する。 4. 久留米市から依頼のある各種体験授業講師として活動する。 5. 九州沖縄地区高専フォーラム協議会会員として運営の補助を行う。
		実績	

## 教員業務内容報告書

報告者氏名	笈木 宏和	所属	生化	職位	教授	報告年度	令和5年度
-------	-------	----	----	----	----	------	-------

分野	計画		実績		記載事項例
	エフォート	内容	エフォート	内容(計画からの変更点)	
教育	20	<p>各種講義の継続的な授業資料の改訂を行う。特に、不合格者が多くなっている学生実験テキストの改訂に取り掛かる。有機化学実験のレポートを参考に、テキストの一部改訂を行う。</p> <p>卒業研究・専攻科研究の指導を継続的に行う。学生の学会発表のサポートを行う(日本生物工学会)</p> <p>担当科目:前期:環境工学、有機化学2、生物化学実験 後期:生体物質化学、代謝工学、情報化学1、2、生物工学実験、基礎化学実験</p>	45	<p>授業:笈木担当分の生物化学実験テキストの改定を行い、内容を分かりやすくする工夫をした。その他の講義は例年通り実施した。卒業研究・専攻科研究の指導:予定通り行った。専攻科2年生は高専フォーラムに参加し、発表を行った。</p>	<p>担当科目名・単位数 卒業研究・専攻科研究指導学生数 教育方法改善内容</p>
研究	25	<p>科研費採択課題の実施を進める</p> <p>ゴム分解微生物の変異体の拾い出し試験と酵素の抽出試験を引き続き実施する。また、年度後半に、ゴム分解酵素をコードした遺伝子部位の配列解析を行う。</p> <p>ゴム分解微生物のAI解析について、日本ゴム協会誌に論文を投稿する。</p> <p>学会発表の実施(日本生物工学会)</p>	10	<p>科研費採択課題は、変異体がうまく作成できなかったので延長申請を出し、実験の手法を変えて実施の予定である。論文は作成継続中であり、学会発表は未実施である。</p>	<p>論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金</p>
学生生活指導	15	<p>高体連大会引率</p> <p>高体連南部ブロック顧問会議参加</p> <p>弓道場の再建に関する業務実施</p>	10	<p>高専大会引率:都城高専で開催した大会参加引率、顧問会議参加、弓道場再建のための各種打ち合わせに参加した。</p>	<p>クラブ顧問 コンテスト指導</p>
校務・管理運営	25	<p>産学民連携テクノセンター長として、地域との連携、提携行事の開催などの実施を行う。</p>	30	<p>テクノセンター長として、企業説明会や久留米市との連携、地域の高騰機関との連携事業などを実施した。また、STEAM事業の一環としてハカセ塾の実施を行った。</p>	<p>主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員</p>
社会活動	15	<p>九州支部代表として、日本ゴム協会幹事会に監事として参加する。</p> <p>日本ゴム協会の監査を実施する。</p> <p>日本ゴム協会九州支部幹事会に参加し、地域ゴム企業と交流を深める。また、講演会等開催担当を行う。</p>	5	<p>日本ゴム協会九州支部幹事会に参加し、地域ゴム企業と交流を深めた。また、新春講演会の開催担当を行った。</p>	<p>所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動</p>

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。